



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 ドウシシャ

コード番号 7483 URL <http://www.doshisha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 正治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (氏名) 藤本 利博  
(財務経理 兼 貿易業務担当役員)

TEL 06-6121-5669

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	46,984	△7.8	3,247	△22.1	3,370	△19.1	2,043	△15.7
24年3月期第2四半期	50,940	22.1	4,167	35.3	4,167	37.0	2,424	37.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,774百万円 (△15.1%) 24年3月期第2四半期 2,090百万円 (182.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	109.98	—
24年3月期第2四半期	133.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	59,509	47,419	78.8	2,515.30
24年3月期	58,095	45,930	78.1	2,454.52

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 46,899百万円 24年3月期 45,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	△0.6	8,200	△7.5	8,300	△6.9	5,100	2.0	274.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報 (注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	18,687,818 株	24年3月期	18,687,818 株
25年3月期2Q	42,117 株	24年3月期	193,067 株
25年3月期2Q	18,584,565 株	24年3月期2Q	18,149,701 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済状況は、一部に緩やかな景気回復の兆しが見られました。しかし、欧州の財政危機を背景とした外需減少により、中国をはじめとする新興国経済を鈍化させていることから、その影響を受ける国内景気は依然として先行き不透明な状況が続いております。また国内の雇用情勢も依然厳しく、個人消費については生活防衛意識の高まりにより、引き続き低価格・節約志向が続いており、経営環境も厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、夏場の電力不足対策商品を中心とした日用品や家電製品等をはじめ、さまざまな生活必需品の調達並びに商品開発に取り組んでまいりました。

結果といたしましては、当第2四半期連結累計期間の業績では売上高46,984百万円（前年同期比92.2%）、売上総利益11,780百万円（前年同期比94.5%）、営業利益3,247百万円（前年同期比77.9%）、経常利益3,370百万円（前年同期比80.9%）、四半期純利益2,043百万円（前年同期比84.3%）となりました。

セグメントの業績は、次の通りです。

「開発型ビジネスモデル」におきましては、地上デジタル放送への移行終了に伴う液晶テレビ特需の反動により、A&V関連の販売が前年同期比で大幅に減少しました。しかし一方で、節電関連における消費者ニーズに対応した省エネ扇風機やLEDシーリングライト等の新規取り組み商品の販売が好調に推移いたしました。アパレル関連では、夏物のシューズ関連の販売が好調だったことに加え、AKB48 高橋みなみさんプロデュースの企画により当社ライセンスブランドであるKaepa商品の販売が好調となり、販売が拡大しました。また、食品関連では有名なサッカーチームとタイアップする等、他社との差別化を図った企画ワイン、ヘルス&ビューティ関連では低価格BBクリームや大容量のスカルプシャンプー、夏場の暑さ対策としてキャラクター企画の汗拭きシートの販売が好調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は23,411百万円（前年同期比85.4%）、セグメント利益は1,694百万円（前年同期比68.7%）となりました。

「卸売型ビジネスモデル」におきましては、ギフト関連ではお中元においてオリジナル高単価高割引ギフトや大手メーカーのビールをアソートしたファミリータイプギフト、仏事・返礼ギフトの販売が堅調に推移いたしました。また有名ブランド関連では、ブランドバック関連においてカジュアルブランドの拡販及び販促強化が功を奏し、販売の牽引を担いました。

その結果、当セグメントの売上高は22,368百万円（前年同期比99.9%）、セグメント利益は1,401百万円（前年同期比87.8%）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は45,370百万円となり、前連結会計年度末（43,841百万円）に比べ1,529百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品2,878百万円の増加及び現金及び預金574百万円並びに受取手形及び売掛金867百万円の減少によるものであります。固定資産は14,139百万円となり、前連結会計年度末（14,254百万円）に比べ114百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券91百万円の減少によるものであります。

この結果、総資産は、59,509百万円となり、前連結会計年度末（58,095百万円）に比べ1,414百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は8,979百万円となり、前連結会計年度末（9,091百万円）に比べ112百万円減少いたしました。これは主に、買掛金1,199百万円の増加及び未払法人税等987百万円並びに未払消費税等466百万円の減少によるものであります。固定負債は3,111百万円となり、前連結会計年度末（3,073百万円）に比べ37百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、12,090百万円となり、前連結会計年度末（12,165百万円）に比べ74百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は47,419百万円となり、前連結会計年度（45,930百万円）に比べ1,489百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益2,043百万円及び剰余金の配当554百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、78.8%（前連結会計年度末は78.1%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は19,651百万円となり、前連結会計年度末より874百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は112百万円(前年同期は4,423百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,370百万円、仕入債務の増加額1,211百万円による増加及び、たな卸資産の増加額2,888百万円、法人税等の支払額2,179百万円による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は430百万円(前年同期は426百万円の減少)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出300百万円及び有形固定資産の取得による支出114百万円による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は318百万円(前年同期は529百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出555百万円による減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月8日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、同年10月31日公表の「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想との差異(連結・個別)及び通期業績予想の修正(連結・個別)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,526,288	19,951,911
受取手形及び売掛金	16,056,140	15,188,366
商品及び製品	6,064,849	8,943,473
繰延税金資産	117,102	160,316
短期貸付金	14,389	12,144
その他	1,067,224	1,118,572
貸倒引当金	△4,798	△4,523
流動資産合計	43,841,196	45,370,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,746,246	7,751,323
減価償却累計額	△2,967,683	△3,092,982
建物及び構築物（純額）	4,778,562	4,658,340
土地	6,588,471	6,588,471
その他	1,152,073	1,300,929
減価償却累計額	△860,530	△929,779
その他（純額）	291,543	371,150
有形固定資産合計	11,658,577	11,617,961
無形固定資産	147,031	132,778
投資その他の資産		
投資有価証券	1,633,704	1,542,213
長期貸付金	11,596	7,449
繰延税金資産	161,152	183,730
その他	821,346	826,266
貸倒引当金	△179,378	△170,912
投資その他の資産合計	2,448,421	2,388,747
固定資産合計	14,254,030	14,139,487
資産合計	58,095,226	59,509,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,779,618	5,979,524
1年内返済予定の長期借入金	5,500	5,500
未払法人税等	2,219,165	1,231,733
役員賞与引当金	69,440	28,181
賞与引当金	40,260	21,755
その他	1,977,919	1,712,553
流動負債合計	9,091,903	8,979,248
固定負債		
社債	2,500,000	2,500,000
長期借入金	209,000	209,000
退職給付引当金	133,074	134,013
資産除去債務	52,903	53,370
その他	178,295	214,752
固定負債合計	3,073,273	3,111,135
負債合計	12,165,176	12,090,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,993,003	4,993,003
資本剰余金	6,028,951	6,043,780
利益剰余金	34,673,446	36,162,447
自己株式	△364,724	△79,738
株主資本合計	45,330,677	47,119,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,235	△68,211
繰延ヘッジ損益	132,607	△58,654
為替換算調整勘定	△59,306	△93,020
その他の包括利益累計額合計	65,065	△219,886
新株予約権	68,798	38,471
少数株主持分	465,508	481,287
純資産合計	45,930,050	47,419,365
負債純資産合計	58,095,226	59,509,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	50,940,676	46,984,102
売上原価	38,479,193	35,203,601
売上総利益	12,461,483	11,780,500
販売費及び一般管理費	8,293,802	8,532,752
営業利益	4,167,680	3,247,747
営業外収益		
受取利息	1,814	2,210
受取配当金	18,441	15,988
債務勘定整理益	16,237	12,724
受取家賃	26,370	7,962
為替差益	—	62,795
その他	56,815	49,276
営業外収益合計	119,679	150,957
営業外費用		
支払利息	18,652	7,825
支払手数料	8,581	9,237
為替差損	67,121	—
その他	25,079	11,027
営業外費用合計	119,434	28,090
経常利益	4,167,925	3,370,614
特別利益		
関係会社清算益	24,489	—
新株予約権戻入益	696	199
特別利益合計	25,186	199
税金等調整前四半期純利益	4,193,111	3,370,813
法人税、住民税及び事業税	1,672,340	1,202,348
法人税等調整額	57,402	84,374
法人税等合計	1,729,743	1,286,723
少数株主損益調整前四半期純利益	2,463,368	2,084,090
少数株主利益	39,087	40,246
四半期純利益	2,424,280	2,043,844

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,463,368	2,084,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,995	△59,976
繰延ヘッジ損益	△284,799	△191,262
為替換算調整勘定	△99,436	△58,181
その他の包括利益合計	△373,240	△309,419
四半期包括利益	2,090,127	1,774,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,088,760	1,758,891
少数株主に係る四半期包括利益	1,367	15,778

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,193,111	3,370,813
減価償却費	242,194	226,918
のれん償却額	9,423	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△53,750	△41,259
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,550	△18,504
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22,373	△8,740
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△830	939
受取利息及び受取配当金	△20,256	△18,198
支払利息	18,652	7,825
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△484
デリバティブ評価損益 (△は益)	△11,903	—
関係会社清算損益 (△は益)	△24,489	—
株式報酬費用	66,047	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△709,147	723,641
たな卸資産の増減額 (△は増加)	219,977	△2,888,599
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,124,681	1,211,145
未払消費税等の増減額 (△は減少)	206,068	△466,746
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	72,320	△153,574
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△77,567	104,469
その他	24,349	10,342
小計	6,273,057	2,059,986
利息及び配当金の受取額	20,056	17,905
利息の支払額	△14,025	△11,403
法人税等の支払額	△1,855,490	△2,179,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,423,598	△112,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△167,378	△114,739
有形固定資産の売却による収入	—	785
投資有価証券の取得による支出	△30,297	△7,576
関係会社株式の取得による支出	△228,481	—
関係会社株式の売却による収入	5,007	—
貸付けによる支出	△1,400	△1,200
貸付金の回収による収入	9,030	7,590
その他の支出	△15,199	△16,211
その他の収入	1,819	1,116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,899	△430,234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,500	—
自己株式の処分による収入	—	270,703
自己株式の取得による支出	—	△1,017
リース債務の返済による支出	△25,267	△32,586
配当金の支払額	△498,901	△555,798
財務活動によるキャッシュ・フロー	△529,669	△318,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,206	△12,595
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,453,822	△874,377
現金及び現金同等物の期首残高	14,855,096	20,526,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,308,919	19,651,911

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,428,100	22,399,643	49,827,743	1,112,932	50,940,676	—	50,940,676
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	3,509,532	3,509,532	△3,509,532	—
計	27,428,100	22,399,643	49,827,743	4,622,465	54,450,209	△3,509,532	50,940,676
セグメント利益	2,468,010	1,595,832	4,063,842	151,947	4,215,789	△48,109	4,167,680

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△48,109千円は、セグメント間取引の消去103,260千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△69,919千円及びその他調整額△81,450千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,411,737	22,368,202	45,779,939	1,204,162	46,984,102	—	46,984,102
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	3,805,154	3,805,154	△3,805,154	—
計	23,411,737	22,368,202	45,779,939	5,009,317	50,789,257	△3,805,154	46,984,102
セグメント利益	1,694,375	1,401,595	3,095,970	107,021	3,202,991	44,756	3,247,747

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額44,756千円は、セグメント間取引の消去84,828千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△123,529千円及びその他調整額83,457千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。